

# 学校だより

横浜市立十日市場小学校

6月号

電話:981-0420 FAX:983-1694

緑区十日市場町 1392-1 番地

横浜市情報ネットワーク(YY ネット) 上に本校のホームページがあります。

## 待ちに待った学校再開

校長 平田 あや

5月中旬より気温も上がり、木々の葉の濃い緑が、美しく照り映える季節となりました。

昨年度の3月から始まった臨時休業が終わり、学校に子どもたちの元気な笑顔が戻ってきました。3か月の休業期間中、保護者の皆様には、子どもたちの見守りや送迎、家庭学習の支援など、たくさんのご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

休業中に、何度かお電話や家庭訪問にて、子どもたちの様子を伺いました。「段々、自分でスケジュールを決めて学習するようになった。」「下の子の面倒をよく見てくれた。」など、子どもたちの成長を伺うことができ、とても嬉しく思いました。6月は、段階的な学校再開ではありますが、一人ひとりが安心して登校できるように、子どもたちとしっかりと向き合いながら支援をしていきます。

また、感染拡大防止対策には、今後も細心の注意を払っていかねばなりません。学校では、引き続き「手洗い・うがい」の指導とともに、「座席の間隔を空ける」「十分な換気」「下校後の消毒」などの対応を行い、万全の態勢で感染予防に努めていくつもりであります。

臨時休業の間、学校では、少なくなった授業時間の中で、より効率的かつ効果的に指導を行うための方法を模索してまいりました。学年単位や教科ごとに協議を進め、単元を入れ替えたり、教科相互の関係をつないだりして、年間カリキュラムの見直し作業を行ってきました。

しかし、「すくすく田んぼ」活動などの“自然”は、このような状況下でも待つはくれません。今年度も、子どもたちが、「米作り」という体験を通して豊かな心を育むことができるように、地域の皆様とともに、職員一同様々な作業を行ってきました。5月1日には「用水路清掃」、21日に「種籾撒き」、そして27日には「代掻きと畦塗」。おかげで、「すくすく田んぼ」は、もう準備万端です。5年生の子どもたちが行う「田植え」が、今から楽しみです。

皆が健康で、学校に集い、仲間とともに学習する。この3か月間、その光景をずっと待ちわびておりました。当たり前だと思っていたこれらの日々は、とても貴重でかけがえのないものであったことを学ぶことができました。これからの一日一日を大切に、子どもたちとともに、学校づくりを進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様にも、一層のご理解とご支援をよろしくお願い致します。



～「すくすく田んぼ」も待っています～